

一粒の麦

【発行・編集】
北陸学院育友会
〒920-8563
金沢市飛梅町1-10
TEL (076) 221-1944
【印刷】
高桑美術印刷

題字 井上良彦名誉学院長



「アフターコロナ」 向かって

● 育友会会長 林 諭高

日頃より、皆様方におかれましては育友会活動にご理解と協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、今年度の育友会総会開催については、コロナ禍での難しい判断の中で、議事は書面による決議ということになりました。それにもかかわらず、多くの皆様から早急に決議書をご提出いただき、この場を借りて感謝申し上げます。

さて今年度はウィズコロナからアフターコロナに向けて徐々に、これまでの日常を取り戻していく一年になるのではないかと考えています。保護者の一人として、入学式からずっと互いにマスク姿の生徒達に、早く素顔で挨拶し合える学校に戻ることをお願いしております。そして、まだまだ油断できない現状の中で、安心して勉学や部活に打ち込めるのも、校長先生をはじめ学校の先生方や職員の方の献身的な努力と熱意の賜物であると思っております。

今年度の育友会活動は、この2年間で違い、直接的な活動も視野に入れ生徒の充実した学校生活をサポートしていきたいと思っております。今後とも、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



「今日、種を蒔こう」

● 学院長 楠本 史郎

「うまくいくのか、これなのか、あれなのか、知らないから」
「コヘレトの言葉11章6節」
いつになれば、明るい世界が戻るのでしょうか。ウイルスの感染が続きます。悲惨な戦争のニュースに、心が暗くなります。闇に閉ざされ出口が見えません。

旧約のコヘレトの時代もそうでした。外国の支配が続きます。神のお言葉が聞こえませんが、光が見えません。そこで「空の空、空の空、一切は空である」(1章2節)と語ります。でもこの「空は「空しい」というのとは違います。ただ嘆き、悲観するのではなく、現実の複雑さや不合理さをそのまま受け止め、認めます。その上におられる神を見つめます。

今の闇がいつ終わる、その後どうなるのか、分かりません。でも、だからといって「どうせ何しても無駄だ」と投げ出しません。神はご存知です。新しい世界を造られます。そう信じ、今日、種を蒔きます。どの種がいつ、どんな風に実るのか、結果は神にお任せします。今日、種を蒔き、精一杯生きます。その日々を重ねていきます。神は、思ってもみなかった実りをくださいます。



「人格の完成をめざす 学校でありたい」

● 校長 堀岡 満喜子

「我々のかたちに、神は言われた。」
「創世記一章二六節」
教育界が大きく揺さぶられております。その震源にあるのは、どうも「ソサエティ50」のようです。これは、狩猟社会(ソサエティ10)、農耕社会(ソサエティ20)、工業社会(ソサエティ30)、そして現代の情報社会(ソサエティ40)の次に訪れる新しい社会、近未来の社会への取組みです。

その社会の構成者を、育てなければならぬと「求められる人材像」が文部科学省から提示されました。大学をはじめ、小学校に至るまで、教育の目的は「人材育成」であると考えるようになってきたのです。

しかし、本校は教育基本法でうたわれた教育の目的「人格の完成」をめざしています。一人の人格的存在に大きな価値を見出し、生徒一人ひとりを欠くことのできない人物だと信じてやみません。少なくとも教育界では「人材」という言葉に注意が必要だと考えます。能力主義的、競争主義的価値観に占領されず、一人ひとりの存在価値を本気で見つめる学校であり続けたいと願っています。

部活動紹介



吹奏楽部

「私たちの演奏で笑顔届けたい」
そんな思いを胸に、中高総勢15名で日々練習に励んでいます。4月から楽器を始めた部員も多く、同じパートの先輩がいなくて、顧問の先生や外部講師の方の力を借りながら、部員みんなで支え合っています。

現在は、夏に行われる石川県吹奏楽コンクールに向けて練習しています。小編成の吹奏楽では、一人一人の演奏技術が求められるため、曲の練習だけではなく、基礎練習にも力を入れています。

部長 310H 織田 彩葉



女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は週5日活動しています。土曜日は主に他校との練習試合を行い、チームの課題を発見して次週に新しくできた課題を克服するための練習を行っています。

日々の練習の中では次につないで、もう一人に対して思いやりのあるボールを出すように心がけています。他にも点が決まった時の喜びの声、ミスした時の部員への声かけ、プレー中の声を大事にして練習しています。

部長 310H 中田 花



中学野球部

中学校野球部は2020年、マネージャー2名を含む5名の部員でスタートしました。少ない部員ではありますが、自分のすべきことを考え、日々研鑽を重ねてきました。2年目には、選手は8名になり、一気に野球部らしい、チームとしての練習ができるようになりました。

この間、育友会の皆さまにも多大なるご協力をいただき、道具を入れるための倉庫や、グラウンド整備のための費用なども援助していただいたおかげで、充実した環境で野球に取り組みることができています。

部長 中3 渡辺 大次

高校 生徒会紹介



私たち生徒会総務のこれまでの仕事は、入学式から生徒会オリエンテーション、生徒総会、激励会などの行事を企画・運営しました。慣れないことや準備が多く大変でしたが、やりがいがあり達成感のある仕事だと感じています。

今年の生徒会年間目標は「No limits」です。これまで多くの制限がかかる中で生活してきましたが、今年は自由で独創的なアイデアをもって沢山のことに挑戦し、私たち生徒が主体となる学校を目指したいと思っています。さらに行事はもちろん、勉強や部活動、自分の趣味や新しい分野への挑戦、自分に限界を設定せず失敗を恐れず一年にしてほしいとの想いからこのスローガンを設定しました。そして誰ひとり取り残されることがなく、過ごしやすい学校をつくる生徒会にしたいと考えています。

現在、ミッション祭の準備をしています。分からないこともありますが、生徒会総務で力を合わせ、生徒のみなさんが楽しめるものになるよう努力し、頑張っていきます。

高校生徒会総務 一同

編集後記

「コロナ禍となり、はや3年。学校の様子も、コロナ以前とはすっかり様変わりしています。試行錯誤を重ねつつ、生徒も学校も、日々活動しています。学校に足を運ぶだけでもできない今、保護者の皆様、ダイナミックに活動する子どもたちの姿を届けたい。今年一年精進します。」と、おつきあひください。

北陸学院育友会

一泊修養会 主題講演より

わたしが歩んできた道 「神様はわたしを愛してる？」

日本基督教団福野伝道所・福光教会牧師 吉川 光太郎先生

私が中学、高校生だったのはもう20年以上前のこととなります。今回どんなことをお話しようかについては大変悩みました。そんな悩める私の目には、あるネットニュースが飛び込んできました。

「同学年に芦田愛菜がいるせいで、どんなに頑張っても上がりの悲しい。容姿も地位も学歴も全て負ける」という、誰かのつぶやきがツイッター上でバズったというんですね。このニュースについては、次のような解説がされていました。

「たしかに芦田愛菜さんは申し分ないルックスで名門・慶應義塾女子高等学校に通い、タレントとしての地位や好感度もこれ以上ないところにいる。そのスベックにはほとんどの同級生が足元にも及ばず、劣等感を抱くのも無理のない話だ。その投稿に対しSNSユーザー達からは数々の共感のコメントが寄せられた。私はこのニュースを見た時、なるほど、時代が変わり、ライフスタイルも全く変わってしまったのかも、時代が




(主題講演より抜粋)

Parent's Day


高校 5/26
中学 6/4

ペアレンツ・デイ

本校では、「母の日」「父の日」を大切にしてきました。この日には、「両親やお世話になった方たちに感謝を伝えてきました。それが、いつ頃からか合わせて「ペアレンツ・デイ」と呼ぶことになりました。高校では育ててくれた方たちやお世話になっていく方たちへ、感謝の思いをハガキに書き、思うだけではなく、相手に感謝の思いを伝えることの大切さも学びました。また、中学では「クリアファイル」をデコレーションし、手紙を添えて保護者へと送らせていただきました。



ハガキ書き (高校)



クリアファイルのデコレーション (中学)

一泊修養会

高3・中学 4/14・15
高1 4/15-16

バス遠足

高2 4/15

今年度は感染対策を施した上で、能登ロイヤルホテルで高1・高3・中学は一泊修養会を実施できました。福光教会・福野伝道所の吉川光太郎牧師からお話を伺い、高1・3は「私の歩んできた道」これから歩む道」と題して、学びのときを持ち、また中学生は縦割り班での「賜物」についての話し合いができました。

高2はバス遠足で「のじま水族館」へ行き、寒空の下でしたが、かわいいペンギンの散歩やイルカショーには大きな歓声が湧き、とても楽しい時間を過ごしました。

中学、高校ともどの学年もどのクラスも、仲間や学年の絆を深める良い機会となりました。



生徒発題より(高校)



クラスのディスカッションより(高校)



大いに盛り上がったクラスのレクリエーションより(高校)



ディスカッションの発表より(中学)



楽しい食事タイム!(中学)



バス遠足(高校)

自己紹介 NEW FACE

新しい先生・職員をご紹介します!



江田 亨 (英語)

英語科の江田亨です。富山県の私立高校で12年、愛知県の私立高校で3年を過ごし、16年目の教員生活を北陸学院中学校高等学校で迎えています。



藤田 弘美 (国語)

初めまして、今年度より着任いたしました。藤田弘美と申します。104H担任と高校の国語を担当いたします。2年前まで、金沢市内の私立高校で教員として後金沢芸術創造財団にて非常勤事務職員をしておりました。コロナ禍文化芸術活動は大打撃を受けているのを目の当たりにしました。また、学校生活にも大きな変更変化をもたらした、大学生生活を続けられないといった連絡を受けてきた教員もいて、心を痛めておりました。北陸学院高校に「縁」を頂き、最後にもう一度教師として、何かできることはあるかもしれないと思いで努めてまいります。



上坂 應文 (理科)

今年度より理科の教員として勤務させていただきます。上坂應文と申します。304・305・306Hの副担任で、教科は中1の理科、高1の生物基礎、高3の物理を担当しております。また、理科部および理科同好会の顧問を担当しております。昨年度まで3年間、数学科の非常勤講師として務めてまいりました。



荒木 祐輝 (保健体育)

荒木祐輝と申します。昨年度は非常勤講師としてお世話になっておりましたが、今年度より専任として101Hの担任として陸上競技部の顧問を務めています。授業に関しては、高校1年と3年、中学を担当しています。



若林 健太 (数学)

大学卒業後は富山の企業に就職し、主に自動車部品の製造の仕事をしています。その後地元である石川県に戻ってき



北村 愛子 (国語)

今年度より国語科の教員として着任いたしました。北村愛子と申します。2年生と3年生の一部のクラスで現代文を教えています。

CLUB ACTIVITIES

高校

<h4>陸上競技部</h4> <p>★石川県高等学校総合体育大会・石川県陸上競技選手権大会</p> <p>[男子100m] 5位 301H 桑名 拓己</p> <p>[男子200m] 5位 301H 桑名 拓己</p> <p>[男子110mH] 5位 204H 亀沢 成矢</p> <p>6位 304H 太田 凜斗</p> <p>[男子走幅跳] 6位 203H 山上 春緯</p> <p>[男子砲丸投] 6位 302H 松居 環</p> <p>[男子円盤投] 3位 302H 松居 環</p> <p>[男子八種競技] 4位 303H 小関 龍</p> <p>3位から6位の7種目は北信越大会出場へ</p> <p>★北信越高等学校体育大会</p> <p>[女子100mH] 4位 202H 小寺 彩貴</p> <p>[女子走幅跳] 5位 107H 村上 美優</p> <p>以上インターハイ出場へ</p> <p>★石川県高等学校総合体育大会</p> <p>インターハイ・北信越大会出場へ</p> <p>★石川県高等学校文化祭邦楽合同発表会</p> <p>優秀賞</p>	<h4>女子テニス部</h4> <p>★全日本ジュニアテニス選手権大会 石川県大会</p> <p>[U18シングルス] 優勝 308H 井關 麻央</p> <p>準優勝 208H 佐藤 莉乃</p> <p>3位 203H 田中 愛純</p> <p>3位 302H 尾山 優子</p> <p>[U18ダブルス] 優勝 308H 井關 麻央</p> <p>準優勝 302H 尾山 優子</p> <p>203H 田中 愛純</p> <p>208H 佐藤 莉乃</p> <p>304H 宇野 リリあ</p> <p>203H 前田 柚葉</p> <p>以上北信越大会出場へ</p> <p>3位 307H 山森 姿月</p> <p>302H 山本 美華</p> <p>[U16ダブルス] 3位 105H 西村 莉依</p> <p>108H 井波 梅</p>	<h4>石川県高等学校総合体育大会</h4> <p>[団体] 優勝</p> <p>[ダブルス] 優勝 203H 田中 愛純</p> <p>208H 佐藤 莉乃</p> <p>[シングルス] 優勝 302H 尾山 優子</p> <p>3位 203H 田中 愛純</p> <p>以上インターハイ出場へ</p> <p>[ダブルス] 準優勝 302H 尾山 優子</p> <p>308H 井關 麻央</p> <p>3位 306H 九重 咲穂</p> <p>310H 金田 侑奈</p> <p>3位 208H 伊藤 瑠子</p> <p>105H 西村 莉依</p> <p>[シングルス] 3位 308H 井關 麻央</p> <p>★北信越高等学校体育大会</p> <p>[団体] 3位</p>
<h4>囲碁・将棋部</h4> <p>★全国囲碁選手権大会 石川県大会</p> <p>[男子団体戦] 優勝</p> <p>304H 南保 春斗・304H 小松 拓磨</p> <p>304H 中山 晃輔</p> <p>全国大会出場へ</p> <p>●個人 自転車</p> <p>★石川県高等学校総合体育大会</p> <p>[女子500TT] [女子2kmlP]</p> <p>各種目 4位 108H 藤川 留那</p> <p>北信越大会出場へ</p>	<h4>ESS部</h4> <p>★English Festival 優秀賞</p> <p>●個人 水泳(女子)</p> <p>★石川県高等学校総合体育大会</p> <p>[50m自由形] 1位 109H 橋本 采佳</p> <p>[100m平泳ぎ] 4位 109H 橋本 采佳</p> <p>[100m背泳ぎ] 3位 204H 大橋 美月</p> <p>[200m背泳ぎ] 3位 204H 大橋 美月</p> <p>[飛板飛込] 2位 105H 近澤 杏菜</p> <p>[高飛込] 3位 105H 近澤 杏菜</p> <p>以上北信越大会出場へ</p>	<h4>個人 武術</h4> <p>★JOCジュニアオリンピックカップ武術 [太極拳大会男子南拳部門Bの部] 6位 中3 福岡 大知</p> <p>●個人 陸上競技</p> <p>★全日本競歩輪島大会</p> <p>[女子中学校3km競歩] 1位 中2 石塚 みのり</p> <p>★金沢市中学校陸上競技大会</p> <p>[男子共通100m] 1位 中3 岡田 佳樹</p> <p>[男子共通110mH] 1位 中2 石塚 みのり</p> <p>[女子共通300m競歩] 1位 中2 石塚 みのり</p>

高校スポーツ祭

いしかわスポーツセンター 6/14

今年度のスポーツ祭のスローガンは「No limits, unity」でした。全校生徒が団結し、さらにはミッション全体として1つにまとまり、団体行動でしか感じることのできない一体感や、協力しあうことの大切さを感じてほしいという願いを込めました。

また、スポーツ祭を運営していく中で感じたことは、自分だけでは絶対に成功させることはできなかったということ。多くの人が連携して作り上げたこのスポーツ祭で、僕はミッション全体が1つにまとまることのできたのではないかと感じています。協力いただいた全校生徒のみならず、そして先生方本当にありがとうございました。

保健体育委員長 209H 宮川 佑輝

